

伝統のスポートズ戦

野球やサッカー OOBも熱いエール

神戸高 VS 兵庫高

大正時代から続く兵庫中(現神戸高)と神戸二
 高校(長田区)と神戸高
 中(現兵庫高)の野球交
 流戦が起源という。太平
 洋戦争で一時中断した
 校で開かれた。野球、サ
 ッカーなどがあり、両校
 生徒は母校の誇りを胸に
 はつらつとプレーした。

両校の定期戦は、一九
 一四年に始まった神戸一

ど雰囲気は最高潮に。神
 戸高校野球部OB会長の
 木下透さん(左)は「勝ち
 負けも大事だが、神戸高
 生らしいさっそうとした
 プレーを」と応援。兵庫
 高校野球部OBの上田勝
 さん(右)は「早慶戦に負
 けない伝統がある。思い
 出に残る試合に」とエー
 ルを送った。

試合は神戸高先発の三
 年、牧祐正投手(一もが六
 回を霧封。四回には3連
 続安打で2点を奪うなど

5-0で快勝した。牧投
 手は「全校生の応援で緊
 張したが回を追うごとに
 自分の投球ができた」と
 満足顔。兵庫高の安広大
 陸主将(三年)は「自分
 たちの野球ができなかつ
 た。エラーも多く、残念
 な結果」と悔しさをにじ
 ませた。

この日は雨天のため、
 男女のソフトテニスの中
 止になった。野球、サッ
 カー、男女バレーボール、
 柔道があり、女子バレー
 以外の競技で神戸高が勝
 利した。

(橋本 薫)



伝統の熱戦に応援にも熱が入った＝長田区寺池町1、兵庫高校